

天災は忘れる前にやってくる!



区の防災情報



近年、毎年のように台風や大雨などによる被害が各地で発生しています。これまでの災害による被害を教訓として、大切な命を守るために「自分の命は自分で守る(自助)」、「近所の人々でお互いに助け合う(共助)」ことを意識し、「大阪市が提供している大阪市防災アプリや大正区役所がお届けしている津波避難マップ(公助)」などを活用し、いざという時に備えておきましょう!

避難の判断のため警戒レベルを確認!

警戒レベル
4

避難指示で必ず避難

自助

5 警戒レベル5「緊急安全確保」では、命の危険があることから、直ちに安全確保する必要があります。ただし、市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、必ずしも発令されるとは限りません。

4 警戒レベル4「避難指示」では、危険な場所から全員避難しましょう。避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。

3 警戒レベル3「高齢者等避難」では、高齢者や障がいのある人等は危険な場所から避難しましょう。(高齢者等以外の人等も避難の準備をし、危険を感じたら、自主的に避難しましょう。)

警戒レベル	避難情報等
5	 <p>緊急安全確保 (大阪市が発令)</p>
4	 <p>避難指示 (大阪市が発令)</p>
3	 <p>高齢者等避難 (大阪市が発令)</p>
2	 <p>大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁が発表)</p>
1	 <p>早期注意情報 (気象庁が発表)</p>

防災気象情報
(国・気象庁・府が発表)

警戒レベル5相当
・氾濫発生情報
・大雨特別警報 等

警戒レベル4相当
・氾濫危険情報 等

警戒レベル3相当
・氾濫警戒情報
・大雨・洪水警報 等



公助

いざという時の避難先を確認!

津波避難ビル(津波や水害から緊急的に避難できる施設)を確認し、家族で避難先を決めていただくため、大正区役所では、区内10地域ごとの津波避難マップを作成し、各ご家庭にお届けしました。



スマホ1つで災害情報を確認!

大阪市では「大阪市防災アプリ」を提供しています。大阪市が発令する避難情報や、気象庁が発表する警報・注意報・地震などの災害等の必要な情報を把握することができます。ぜひ、ダウンロードをお願いします。



・大阪市から「警戒レベル3(高齢者等避難)」や「警戒レベル4(避難指示)」が発令された場合は速やかに避難行動をとってください。
・気象庁等から発表される防災気象情報は、大阪市が発令する避難指示等よりも先に発表されます。警戒レベル4や警戒レベル3に相当する防災気象情報が発表された際には、自ら情報収集等を行い、危険を感じたら自主的に避難しましょう。

「地域防災リーダー」が、いざという時に地域を支えます!

災害が発生したとき、消火や救助などの防災活動を地域住民とともに組織的に行うことで、地震等の災害による被害を軽減し、地域の安全を守ります。



地域防災リーダー技術訓練の様子(令和5年6月11・18・25日(日)に実施)



「水防団」が、台風や高潮から地域を守っています!

水害が想定されるとき、地域住民の命と財産を守るため出動し、巡視や警戒、防潮鉄扉の閉鎖等を行います。



大正区水防訓練の様子(令和5年6月12日(月)実施)



「地域防災リーダー」・「水防団員」を募集しています!(詳細は右記お問合せ先まで)

問合せ 防災防犯 4階41番 ☎ 4394-9958

木津川水門が新しくなります — 高潮にも津波にも強い大阪へ —

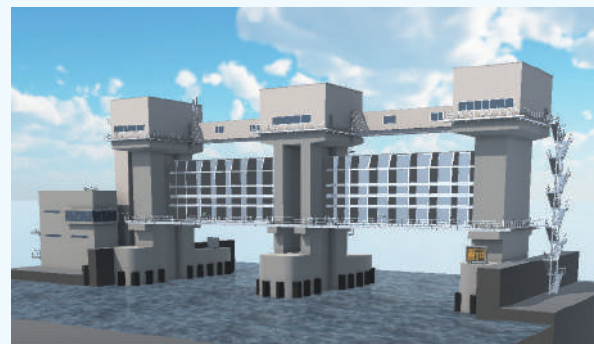
これまで、台風による高潮から大阪市内を守ってきた木津川水門は、昭和45年の完成からすでに50年以上が経過し、老朽化が進んできました。また、近い将来に発生するとされている南海トラフ巨大地震の津波が来襲した場合には、水門を閉鎖し被害を防ぐ計画となっていますが、津波の力により水門が損傷して開閉できなくなる恐れがあります。これらの課題を解決するため、大阪府では、現在の水門の上流側に新たな水門を築造する工事に着手しました。新たな木津川水門は令和13年度に完成予定で、現在のアーチ型から、垂直に開閉する形式となります。



平成30年台風第21号による 高潮に耐える木津川水門



工事の施工状況



将来の水門(イメージ)